

|  |   |  |                 |  |           |                       |       |           |            |            |   |
|--|---|--|-----------------|--|-----------|-----------------------|-------|-----------|------------|------------|---|
| 科目名                                    | 老年看護学援助論Ⅱ<br>Gerontological Nursing<br>Care Assistance Ⅱ  |  | 担当教員<br>(研究室番号) | 六角 僚子 (405)<br>本間 昭 (非常勤)<br>新堂 晃大 (非常勤)<br>岩本 卓也 (非常勤)<br>平田 佳寛 (非常勤)               |           | 教員への連絡方法<br>(メールアドレス) |       |           |            |            |   |
| 履修年次                                   | 1年次<br>前期   | 科目<br>区分   | 専門科目            | 選択<br>区分   | コース<br>必修 | 単位数<br>(時間)           | 2(30) | 授業<br>形態  | 講義         | 科目等<br>履修生 | 否 |
| 科目<br>目的                               | 適切な看護判断に基づいて看護援助を実践するために、老年期に発生頻度の高い疾患や症候群の病態・検査・治療や、高齢者への薬物療法について学習することを目的とする。<br>なお本科目は、日本看護系大学協議会が定める高度実践看護師教育課程基準（専攻分野共通科目）「3. 老年期の疾患と検査、治療に関する科目」に相当する科目である。 |  |                 |  |           |                       |       |           |            |            |   |
| ディ<br>プロ<br>マ・ホ<br>リ<br>ン<br>グ<br>(DP) | 主要なDP   | 7. 看護学の特定分野における卓越した看護実践能力を修得している。。                                 |                 |  |           |                       |       |           |            |            |   |
|  | 関連する<br>DP  | 1. 多様化・複雑化・高度化する看護ニーズを的確に捉え、看護の特定領域における高度な看護実践能力や総合的な調整能力を身につけている。 |                 |  |           |                       |       |           |            |            |   |
| 到達<br>目標                               | 1) 高齢者を身体機能をアセスメントする上で必要となる様々な臨床検査や評価方法を理解し、説明することができる。<br>2) 老年期に発生頻度の高い疾患や症候群の診断や治療方法について説明することができる。<br>3) 加齢による影響をふまえた薬物動態や、高齢者への薬物治療の特徴について説明することができる。        |  |                 |  |           |                       |       |           |            |            |   |
| 成績評価方法<br>(基準)                         | ①講義に対する事前準備及びプレゼンテーション (50%)<br>②講義におけるディスカッションへの参加 (50%)   |  |                 |  |           |                       |       |           |            |            |   |
| 教科書                                    | なし  |  |                 |  |           |                       |       |           |            |            |   |
| 参考書等                                   | 日本老年医学会編集 (2013) : 老年医学系統講義テキスト, 西村書店<br>その他、随時紹介する   |  |                 |  |           |                       |       |           |            |            |   |
| 受講者への<br>メッセージ                         | 高齢者に多くみられる疾患や症状、治療について幅広く理解し、臨地において活用できるよう議論しましょう。  |  |                 |  |           |                       |       |           |            |            |   |
| 備考                                     | 事前準備<br>2-13回 ・該当する内容に関する国内外の文献から予習する。<br>・1テーマ約30分間のプレゼンテーションができるよう準備し、授業にプレゼンテーション資料等<br>を持参する。<br>14・15回 ・演習に必要な自己学習を行い、関連資料を持参する。                             |  |                 |  |           |                       |       |           |            |            |   |
| 回                                      | 学習項目  |  |                 | 学習内容   |           |                       |       | 主担当<br>教員 | 授業<br>方法   |            |   |
| 1回                                     | 老年症候群について   |  |                 | 高齢者の死因、老年病、老年症候群について学習する。  |           |                       |       | 六角        | 対面<br>(講義) |            |   |
| 2回                                     | 高齢者の生体情報の特徴   |  |                 | 高齢者の生体情報の基準値・基準範囲や、異常値の臨床的意義等について学習する。   |           |                       |       | 新堂        | ライブ<br>配信  |            |   |
| 3回                                     | 高齢者に多くみられる循環器系疾患の病態と診断・治療   |  |                 | 加齢に伴う循環機能の変化、心不全・虚血性心疾患・高血圧等の疾患の病態、診断、治療等について学習する。                                   |           |                       |       | 新堂        | ライブ<br>配信  |            |   |
| 4回                                     | 高齢者に多くみられる呼吸器系疾患の病態と診断・治療   |  |                 | 加齢に伴う呼吸機能の変化、呼吸不全・慢性閉塞性肺疾患・肺炎等の疾患の病態、診断、治療等について学習する。                                 |           |                       |       | 新堂        | ライブ<br>配信  |            |   |
| 5回                                     | 高齢者に多くみられる消化器系疾患の病態と診断・治療   |  |                 | 加齢に伴う消化機能の変化、肝硬変・癌・腸管感染症等の疾患の病態、診断、治療等について学習する。                                      |           |                       |       | 平田        | ライブ<br>配信  |            |   |
| 6回                                     | 高齢者に多くみられる脳・神経系疾患の病態と診断・治療  |  |                 | 加齢に伴う脳・神経系機能の変化、脳血管障害・認知症・パーキンソン病等の疾患の病態、診断、治療等について学習する。                             |           |                       |       | 本間        | ライブ<br>配信  |            |   |
| 7回                                     | 高齢者に多くみられる内分泌・代謝系疾患の病態と診断・治療  |  |                 | 加齢に伴う内分泌機能の変化、糖尿病・脂質異常症等の疾患の病態、診断、治療等について学習する。                                       |           |                       |       | 平田        | ライブ<br>配信  |            |   |
| 8回                                     | 高齢者に多くみられる骨・運動器系疾患の病態と診断・治療   |  |                 | 加齢に伴う運動機能の変化、骨粗鬆症・関節疾患・骨折等の疾患の病態、診断、治療等について学習する。                                     |           |                       |       | 平田        | ライブ<br>配信  |            |   |
| 9回                                     | 高齢者に多くみられる感覚器系疾患の病態と診断・治療   |  |                 | 加齢に伴う感覚機能の変化、白内障・老人性難聴等の疾患の病態、診断、治療等について学習する。  |           |                       |       | 平田        | ライブ<br>配信  |            |   |
| 10回                                    | 高齢者の薬物動態と薬物治療①  |  |                 | 加齢に伴う生理機能の変化と薬物動態への影響等について学習する。  |           |                       |       | 岩本        | 対面<br>(講義) |            |   |
| 11回                                    | 高齢者の薬物動態と薬物治療②  |  |                 | 高齢者の薬物治療の実際および留意点について学習する。   |           |                       |       | 岩本        | 対面<br>(講義) |            |   |
| 12回                                    | 高齢者の薬物動態と薬物治療③  |  |                 | 高齢者の薬物治療の実際および留意点について学習する。   |           |                       |       | 岩本        | 対面<br>(講義) |            |   |
| 13回                                    | 高齢者の薬物動態と薬物治療④  |  |                 | 薬物療法を受ける高齢者への服薬支援や薬物有害事象への対応等について学習する。   |           |                       |       | 岩本        | 対面<br>(講義) |            |   |
| 14回                                    | 高齢者特有の病態や加齢をふまえた看護実践①   |  |                 | 高齢者特有の疾患や症状、加齢変化をふまえた看護実践について事例をもとに検討し、老年看護実践におけるエビデンスに基づく発症予防と発症時の効果的な援助方法について討論する。 |           |                       |       | 六角        | 対面<br>(演習) |            |   |
| 15回                                    | 高齢者特有の病態や加齢をふまえた看護実践②   |  |                 | 高齢者特有の疾患や症状、加齢変化をふまえた看護実践について事例をもとに検討し、老年看護実践におけるエビデンスに基づく発症予防と発症時の効果的な援助方法について討論する。 |           |                       |       | 六角        | 対面<br>(演習) |            |   |